

男準々決勝 岩手県 vs 東京都A

開催場所	東京体育館TB	開始時間/終了時間
試合区分	男準々決勝	主審
開催期日	2017年03月29日	副審

岩手県	43	9	1st	18	66	東京都A
		15	2nd	19		
		9	3rd	17		
		10	4th	12		

テーブルレポート

岩手県

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	川原 央也	18	2	4	4	4
5		細川 昂城	2	0	0	2	1
6	*	太田代 樹	4	0	1	2	2
7	*	高橋 大生	5	0	2	1	2
8		五日市 大和	0	0	0	0	2
9		今井 星矢	2	0	1	0	0
10	*	佐藤 歩	8	2	1	0	3
11	*	菅原 佳依	4	0	2	0	3
12		平野 理穂	0	0	0	0	1
13		本田 十司	0	0	0	0	0
14		近藤 瑞樹	0	0	0	0	1
15		勝山 耕太	0	0	0	0	0
HC 生駒 大輔/ TEAM							0
合計			43	12	22	9	19

東京都A

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		新井 翔太	0	0	0	0	0
5	*	大柳 慶悟	8	0	3	2	4
6		前田 来飛	1	0	0	1	0
7		小森 颯太	11	1	4	0	0
8		櫻井 椋介	2	0	1	0	2
9		潮田 操一郎	0	0	0	0	0
10	*	秋元 太陽	12	0	4	4	2
11	*	木村 三皇	8	0	4	0	1
12		富田 凌	0	0	0	0	1
13	*	武笠 玲輝	0	0	0	0	2
14	*	齊藤 翔吾	15	0	5	5	0
15		浅野 ケニー	9	0	3	3	1
HC 森 圭司/ TEAM							0
合計			66	3	48	15	13

S スターター PTS 総得点 3P 3ポイントシュート 2P 2ポイントシュート FT フリースロー F ファウル

レポート

第1ピリオド、岩手県はハーフコート、東京Aはオールコートのマンツーマンでスタート。序盤東京Aの激しいプレッシャーに岩手県はターンオーバーを連発し、リードを許す展開。残り5分でタイムアウト岩手県。しかし流れは変わらず、逆に東京A#15にリバウンドを支配され、9-18東京Aリードで第1ピリオド終了。

第2ピリオド開始直後に岩手県が#10の3Pシュート、#11のリバウンドシュートで一気に点差をつめる。東京Aも負けじとドライブからの合わせで応戦し一進一退の展開となる。ディフェンスで粘りを見せていた岩手県だが、リバウンド力に勝る東京Aの前に徐々にファールが混んでいく。ゴール下を支配され残り1分46秒タイムアウトをとる。しかし流れは変わらず東京A#10がドライブからブザービーターを決め24-37東京Aがリードを広げ前半終了。

第3ピリオド、巻き返しをはかる岩手県は#10の3Pシュート、#4のドライブで追いつけるが、東京Aは全く慌てず#7の3Pシュートやドライブで淡々とリードを広げる。このピリオドも東京Aがリバウンドを制し33-54とリードして終了。

第4ピリオド、岩手県はオールコートマンツーマンでプレッシャーを強めるが、東京Aは選手交代を巧みに使い、運動量を落とさず危なげなくゲームをコントロールした。最終スコア43-66で東京Aがベスト4進出を決めた。